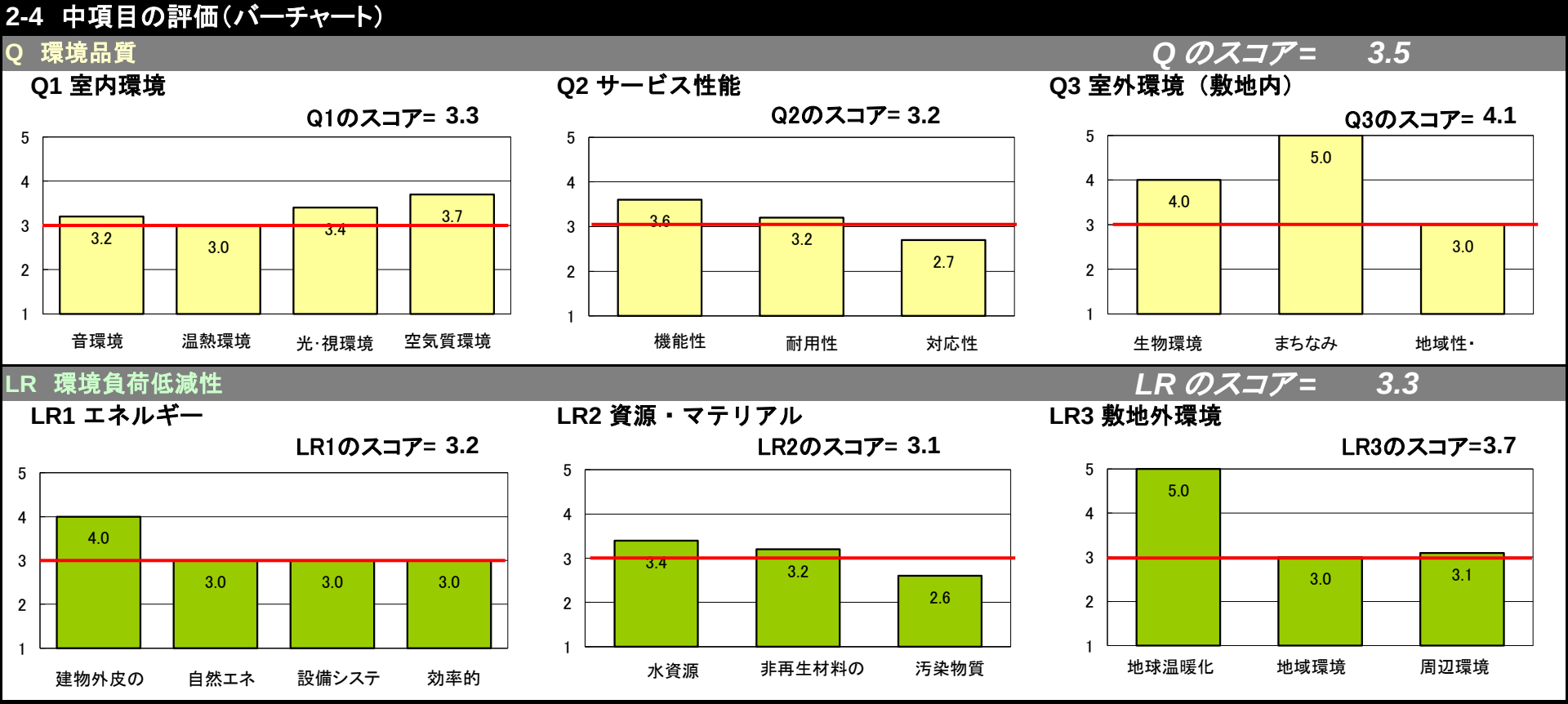
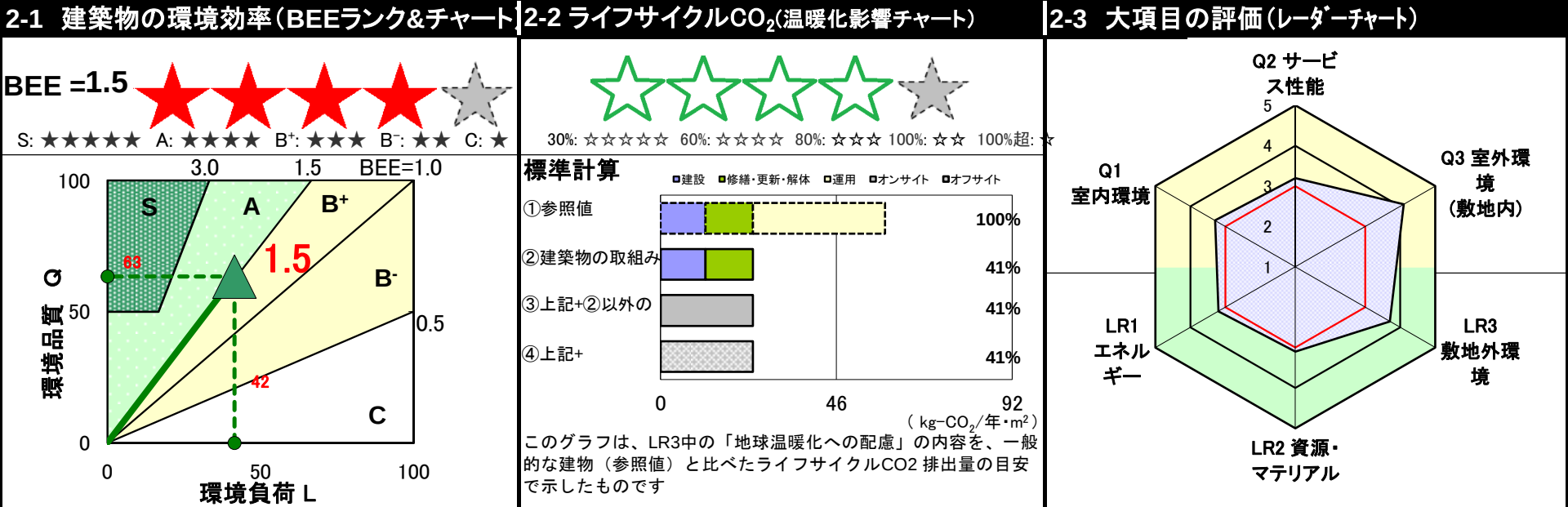


1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	学校法人安田学園白島キャンパス	階数	地上3F	
建設地	広島県広島市中区	構造	RC造	
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域	平均居住人員	380 人	
気候区分	6地域	年間使用時間	1,600 時間/年	
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年3月10日	
敷地面積	3,121 m ²	作成者	河合義之	
建築面積	1,619 m ²	確認日	2017年3月17日	
延床面積	3,417 m ²	確認者	奥石秀人	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.4		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 3.5	スコア = 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項
Low-E窓ガラスの採用による日射負荷抑制、南面の深い庇による日射遮蔽、断熱性能の向上、LED照明採用による内部発熱の抑制、BPlm=0.61 / / / 擬音装置・節水型便器の採用による水資源の保護、解体・更新の際に容易に作業を行えるようPSを適切に設置、可動間仕切りを採用 / LCCO2が一般的な建築物と比較して50%以下	ビオトープの設置、園庭の芝生化、高木による日陰形成、園庭による風の通り道の確保、維持管理に必要な散水栓設備の設置 /	外壁仕上げ材の補修間隔30年以上、内装仕上げ材の更新間隔20年以上、設備耐震クラスA /

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される